

緑のカーテン取り組み情報



お名前	塚原泉（甲府市）		
育てた植物の種類	ブドウ と ゴーヤ		
設置場所	書斎前（ブドウ）	台所食堂前（ゴーヤ）	
カーテンの大きさ	高さ：約 2.6m , 幅：約 1.8m（ブドウ） 高さ：約 2.6m , 幅：約 1.8m（ゴーヤ）	取り組み年数	ブドウ・4年目 ゴーヤ・8年目
緑のカーテンの効果			
<ul style="list-style-type: none"> ・冷房の温度設定 ・電気使用量や光熱費の削減 ・視覚的な癒し効果や安らぎなどについて記入 	<p>山梨県でも平成27年度から県の特産品であるブドウを使ったブドウの「緑のカーテン」づくりを始めているとのこと、私も始めて4年目、小規模だが結構いい「緑のカーテン」になっている。朝書斎の窓（東向き）へ直接射し込む日差しを遮ってくれた。室内から見ると、ブドウの緑の葉っぱの間から見える青空が夏でも爽やかで、涼しげだ。</p> <p>ゴーヤの「緑のカーテン」は、台所食堂に差し込む暑い夏の日差しを遮ってくれた。冷房の温度設定も出来るだけ高く設定した。中から見ると、木漏れ日で「緑のカーテン」は実に涼しそうで、レースのカーテンはいらないほどだ。</p>		
育てる際の工夫・苦労			
<ul style="list-style-type: none"> ・植物の選定 ・土づくり ・水や肥料のやり方 ・病害虫への対策などについて記入 	<p>書斎前に棚をつくり、その両端に鉢を置いて育てている。水やりと肥やしも忘れずにやった。葉は使わなかった。去年はカナブンに葉っぱをほとんど食べられ、後半「緑のカーテン」が貧弱になってしまったのを反省、今年は見つけ次第カナブンを取り除いたのがよかったか、まだ葉っぱが付いており（9月15日現在）カーテンの役目をしている。</p> <p>ゴーヤは去年と同じ場所で地植えだ。いつもやっているように土は全部掘り返し、ホームセンターから買ってきた新しい土にした。雑草抑え乾燥防止の意味でワラを最初から敷いた。その後、ネットを張ったり、摘心をしたりした。暑くなってからは、水やりを朝夕やるようにした。肥料も2週間ぐらいに一回忘れずにやった。うまく緑のカーテンにするにはゴーヤの実実は小さいうちに取ってしまった方がいいと聞いたこともあるが私はそのままにした。</p>		
感想・楽しみ方など			
<ul style="list-style-type: none"> ・花や収穫物の利用方法や楽しみ方 ・取組の感想などについて記入 	<p>去年はブドウの実、一房しか成らなかったが、今年は8房成り、それぞれの房の実も結構付いていた。袋がけもしてみた。自分が作ったブドウが食べられるなんてうれしい限りだ。</p> <p>もう何年もゴーヤの「緑のカーテン」づくりに取り組んでいて、うまく育てるコツは掴んだつもりだ。見事な「緑のカーテン」が今年も完成した。実も沢山なってよかった。栄養もあるそうで、ジュースにしたり料理に使ったりした。特にゴーヤの佃煮がおいしかった。近所の人や知り合いにもゴーヤの実を配って喜んでもらった。</p>		